



県民ロビーコンサート

令和8年 **8月 26日**（水）
午後0時15分から45分まで（30分間）

会場：県庁1階 県民ロビー

出演：せんくら街なかコンサート in 県民ロビー
ふるさとの^{うた}譜

〈演奏曲目〉

- ・チャイコフスキー：「懐かしい土地の思い出 作品42」より「Ⅲ メロディ」
- ・吉川和夫：ソナタ風幻想曲“SANRIKU”

曲目、曲順は変更になる場合があります。

動画の撮影、音声の録音はお断りします。

せんくら街なかコンサート in 県民ロビー ふるさとの譜^{うた}

チャイコフスキー：「懐かしい土地の思い出 作品42」より「Ⅲ メロディ」

1878年に作曲された、ヴァイオリンとピアノのための小品集「懐かしい土地の思い出」の第3曲。親しみやすい旋律の中に、美しさとほのかな陰りが交錯する、チャイコフスキーらしい抒情的な作品です。後にアレクサンドル・グラズノフによって管弦楽版にも編曲され、広く親しまれています。（せんくら事務局）

吉川和夫：ソナタ風幻想曲“SANRIKU”

作曲者は、宮城教育大学教授として勤務する 仙台で 東日本大震災に遭遇しました。その後復興応援活動のために三陸沿岸部を何度も往復する中で、構想を得た作品です。風景の描写ではなく、かなしみとあきらめ、慈悲と希望に揺れ動く作曲者の心象を音楽で描こうとしています。2014年にヴァイオリンとピアノのために作曲。その後チェロ版が作られ、2024年に藤原真理、倉戸テル両氏によって初演されました。曲は3つの部分に分かれています、続けて演奏されます。（吉川和夫）



♪吉岡 知広(チェロ)

仙台市出身。6歳よりチェロを始める。桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学を卒業。

2011年よりライブツィヒ音楽大学大学院に在学するとともにライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団と学生契約、卒業後はメンデルスゾーン・オーケストラ・アカデミーに在籍。チェロを金木博幸、青木十良、藤原真理、毛利伯郎、クリスティアン・ギガーに、室内楽を今井信子、東京クワルテットに師事。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団チェロ首席奏者。仙台銀行ホールイズミテイ21コンサートシリーズ「イズミノオト」では企画コーディネーターを務める。

令和7年度宮城県芸術選奨新人賞を受賞。



♪倉戸 テル(ピアノ)

大阪府出身。東京藝術大学附属音楽高等学校、同大学を経て東京藝術大学大学院修士課程修了、1995年ジュリアード音楽院大学院卒業。

ソロの活動としては、パスカル・ヴェロ指揮の仙台フィルハーモニー管弦楽団定期公演にてソリストを務めるなどオーケストラとの共演や、ニューヨーク、東京、大阪などで多数のリサイタルを開催している。また、室内楽の分野では数多くの演奏家と共演し絶大な信頼を得ている。特に1996年から始まったチェロ奏者藤原真理との共演回数は250回を超える。

2008年にベートーヴェンのピアノトリオ「街の歌」を中心としたCDをリリースした(オクタヴィア・レコード/OVCX00042)。現在、宮城教育大学教授。

【今後の県民ロビーコンサート予定】

♪ 9月30日(水) 出演：LIBERMONT (リベルマン)
(サクソ、クラリネット、パーカッションによる演奏)
曲目：「Spain」
「Blue Bossa」

♪ 10月28日(水) 出演：宮城県石巻商業高等学校吹奏楽部
(吹奏楽演奏)
曲目：「エアーズ～フレキシブル・アンサンブルのための」
「Paradise Has No Border」



※出演者・曲目は都合により変更される場合があります。

県民ロビコン

検索